



Your dreams. Woven together.

2014年6月期 第2四半期決算説明

2014年2月14日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



2014年6月期(上期)決算のポイント - 1

■ 売上高は13,170百万円 <前年同期比+36.9%>

～メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移～

● メディカル事業

～需要が堅調であることに加えて、米欧通貨高の後押しにより、大幅増加～

▶ 国内海外共に全地域において好調に推移

- ✓ 国内PTCAガイドワイヤーの売上はCCT学会(10月)以降、加速化
- ✓ PTCAバルーンカテーテル「Kamui」は計画通り順調に推移
- ✓ 海外は特に欧州地域において需要の伸びが強く増加傾向

● デバイス事業

～既存取引が好調であることに加えて、

トヨフレックスグループの連結子会社化に伴い売上高が増加～

- ✓ 主に海外向け医療部材が増加
- ✓ トヨフレックスグループの子会社化に伴う売上高の増加



2014年6月期(上期)決算のポイント - 2

- 営業利益は研究開発費及び営業関係費用が増加するも、売上高好調に伴い大幅増益
 - 売上総利益は8,551百万円 <前年同期比 **+30.3%**>
 - 売上高増加により売上総利益は増加
 - 営業利益は3,136百万円 <前年同期比 **+40.9%**>
 - 研究開発費(1,204百万円)の増加 (前年同期比 +266百万円、売上高比率 9.1%)
 - 直接販売への移行に伴う営業関係費用の増加など
 - 経常利益は3,266百万円 <前年同期比 **+32.8%**>
 - 為替差益(154百万円)の計上
 - 当期純利益は2,470百万円 <前年同期比 **+38.4%**>
 - トヨフレックス社の連結子会社化に伴う負ののれん発生益の計上 (319百万円)

為替	(単位:円)			
2013/06	US\$	80.46	BAHT	2.60
2Q累計	EURO	100.51	中国元	12.81
2014/06	US\$	100.09	BAHT	3.15
2Q累計	EURO	132.57	中国元	16.41



決算ハイライト

	2013年6月期 2Q累計実績		2014年6月期 2Q累計実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	2013年11月 修正計画	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	9,618	100.0	12,527	13,170	100.0	+3,552	+36.9	+642	+5.1
売上総利益	6,562	68.2	8,112	8,551	64.9	+1,989	+30.3	+439	+5.4
営業利益	2,226	23.1	2,472	3,136	23.8	+909	+40.9	+664	+26.9
経常利益	2,459	25.6	2,454	3,266	24.8	+807	+32.8	+811	+33.1
(四半期) 純利益	1,784	18.6	2,040	2,470	18.8	+685	+38.4	+429	+21.0
EPS *	58.75円	-	63.98円	77.51円	-	+18.76	+31.9	+13.53	+21.15

* :EPSにつきましては、2014年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



セグメント別売上高

	2013年6月期 2Q累計実績		2014年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	8,211	85.4	10,601	80.5	+2,390	+29.1
デバイス事業	1,406	14.6	2,568	19.5	+1,161	+82.6
合計	9,618	100.0	13,170	100.0	+3,552	+36.9

(参考)

医療機器分野	9,054	94.1	11,722	89.0	+2,668	+29.5
産業機器分野	563	5.9	1,447	11.0	+884	+156.8

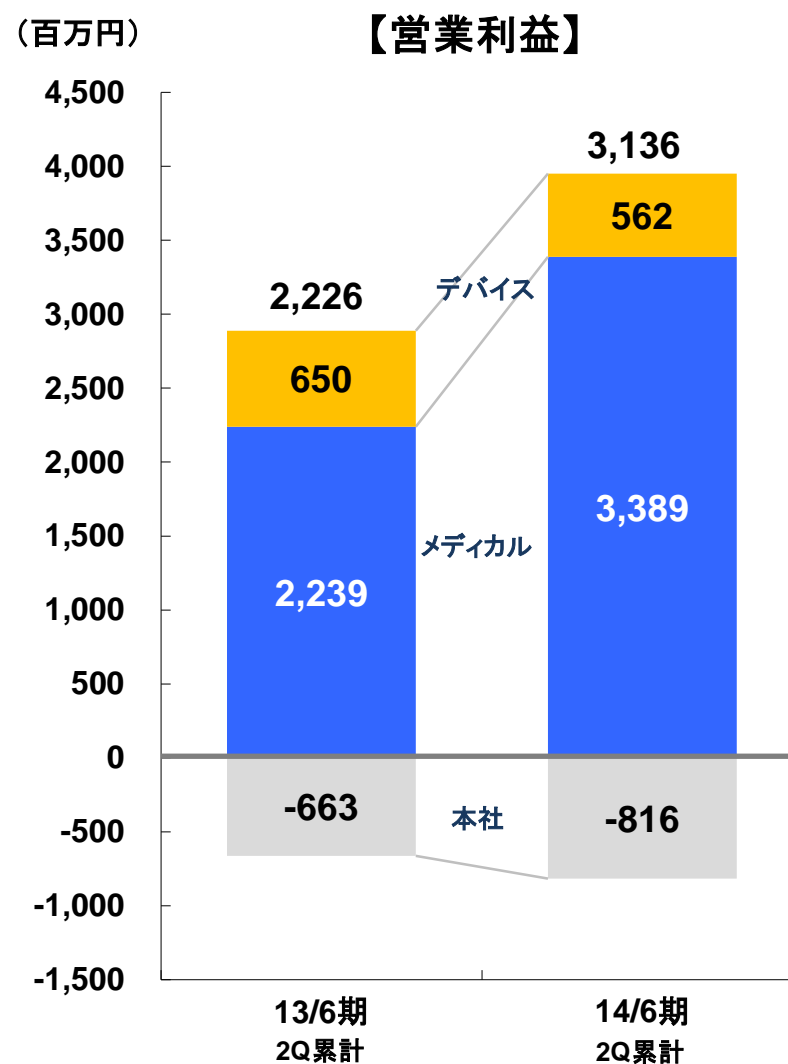
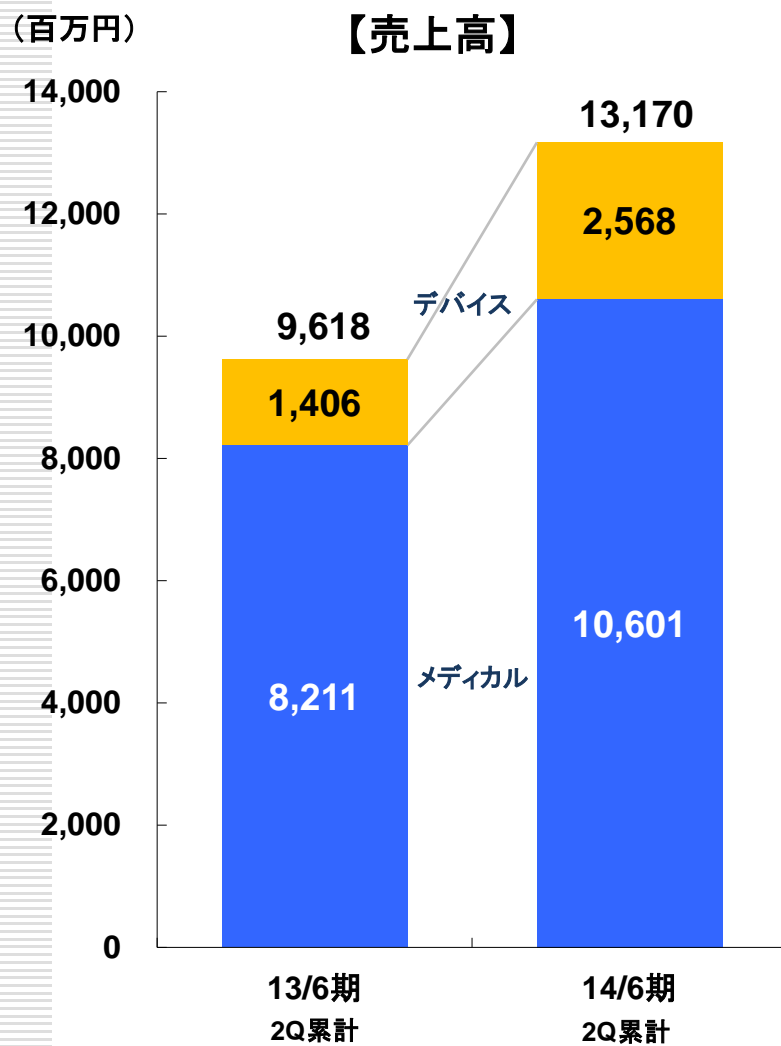


セグメント別営業利益

	2013年6月期 2Q累計実績		2014年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	2,239	77.5	3,389	85.8	+1,150	+51.4
デバイス事業	650	22.5	562	14.2	△87	△13.5
計	2,889	100.0	3,952	100.0	+1,062	+36.8
消去・全社	△663	-	△816	-	△152	+23.1
合計	2,226	-	3,136	-	+909	+40.9



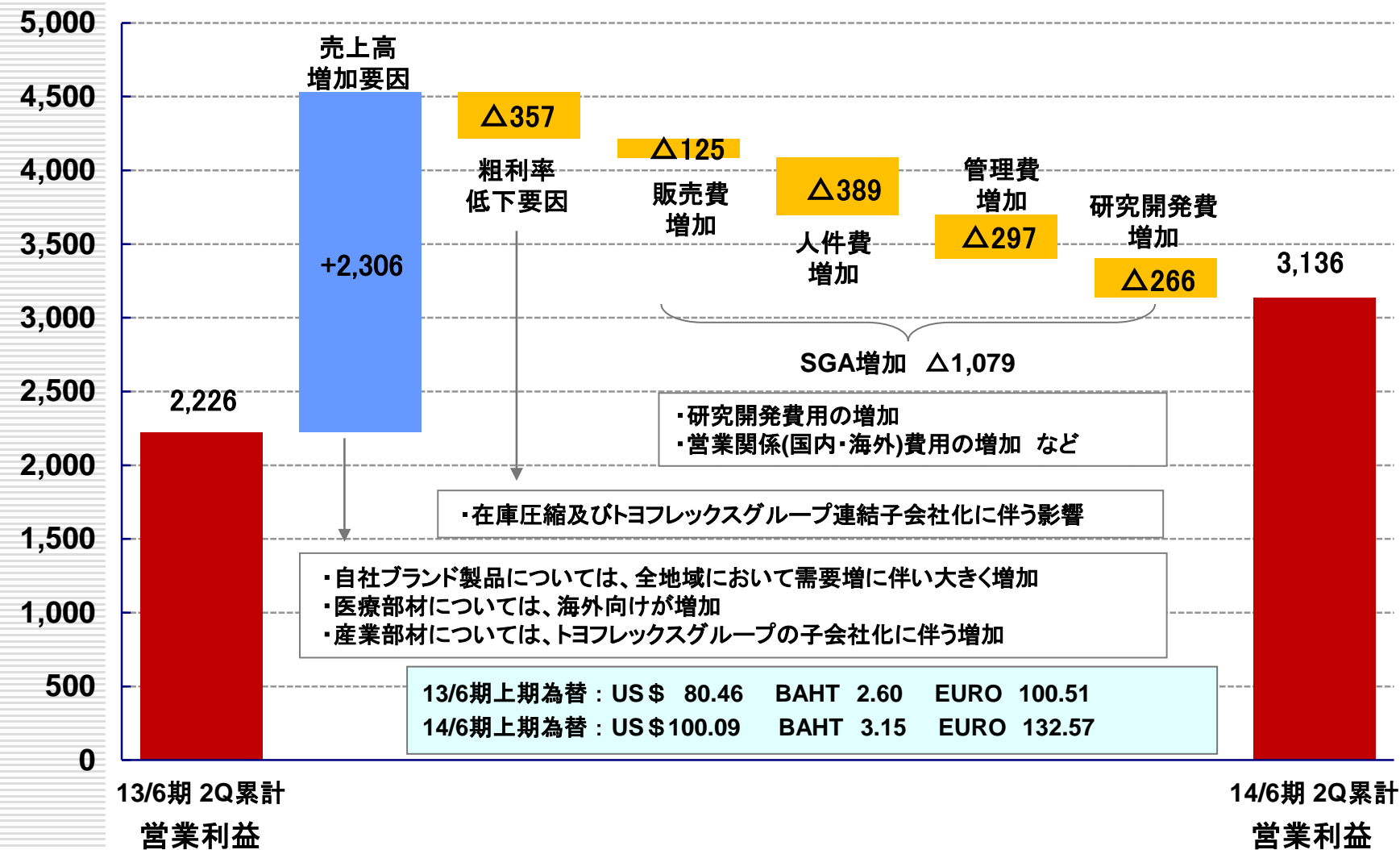
セグメント別の収益状況





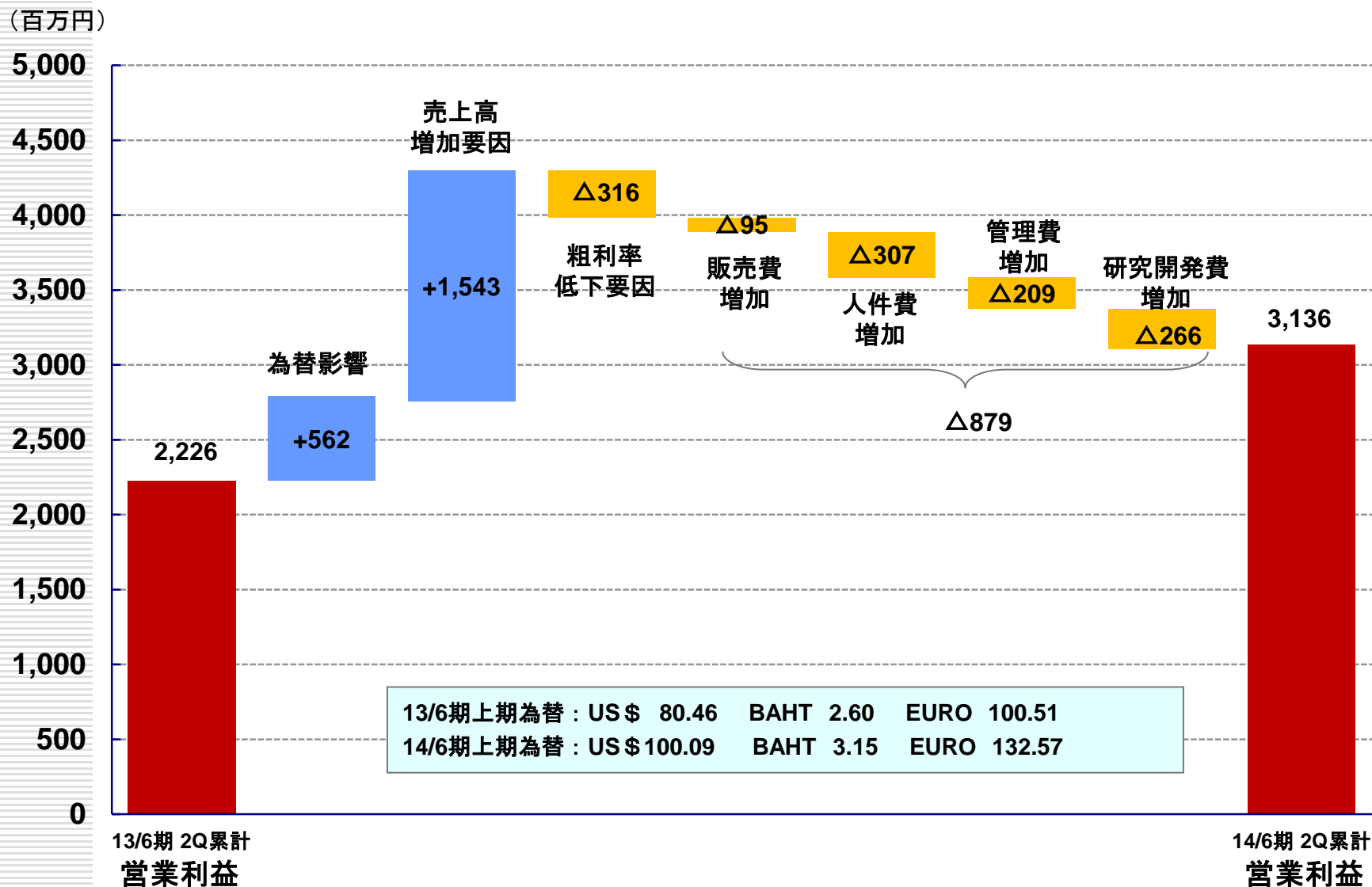
営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)



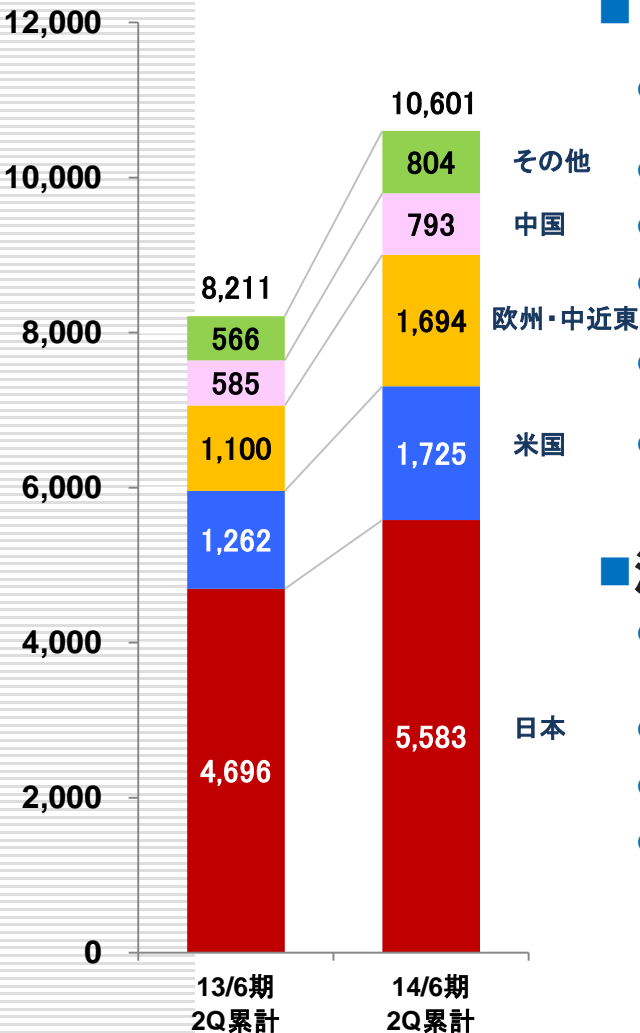


各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

■ 日本：循環器系及び非循環器系分野共に好調に推移

- PTCAガイドワイヤー：「SIONシリーズ」を中心として好調に推移
日本最大の循環器系カテーテル治療のCCT学会(10月)後、更に加速化
- PTCAバルーンカテーテル：新製品「Kamui」が好調に推移
- PTCAガイディングカテーテル：新製品「Hyperion」販売開始後、好評価
- 末梢血管系製品：ペリフェラルガイドワイヤーの市場での浸透強く好調に推移
- 腹部血管系製品：IVRガイドワイヤー / 直販効果に伴い増加傾向
マイクロカテーテル / 前年同期に一時的増加(在庫補充)
- 脳血管系製品：脳血管系ガイドワイヤー / 直販効果に伴い増加傾向
脳用ガイディングカテーテル / 前年同期に一時的増加(初期出荷)

■ 海外：全地域において需要好調、米欧通貨高により更に後押し

- 米国：PTCAガイドワイヤー / 半年毎の契約本数通り出荷
貫通カテーテル「Corsair」 / 直接販売好調により増加傾向
- 欧州・中近東：PTCAガイドワイヤー / 需要の伸びが強く引き続き好調に推移
- 中国：PTCAガイドワイヤー / 市場成長率を上回り好調に推移
- その他：PTCAガイドワイヤーを中心に好調

【営業利益】

- 研究開発費用及び直接販売に向けた営業関係費用の投下あるものの売上高好調につき大幅増益



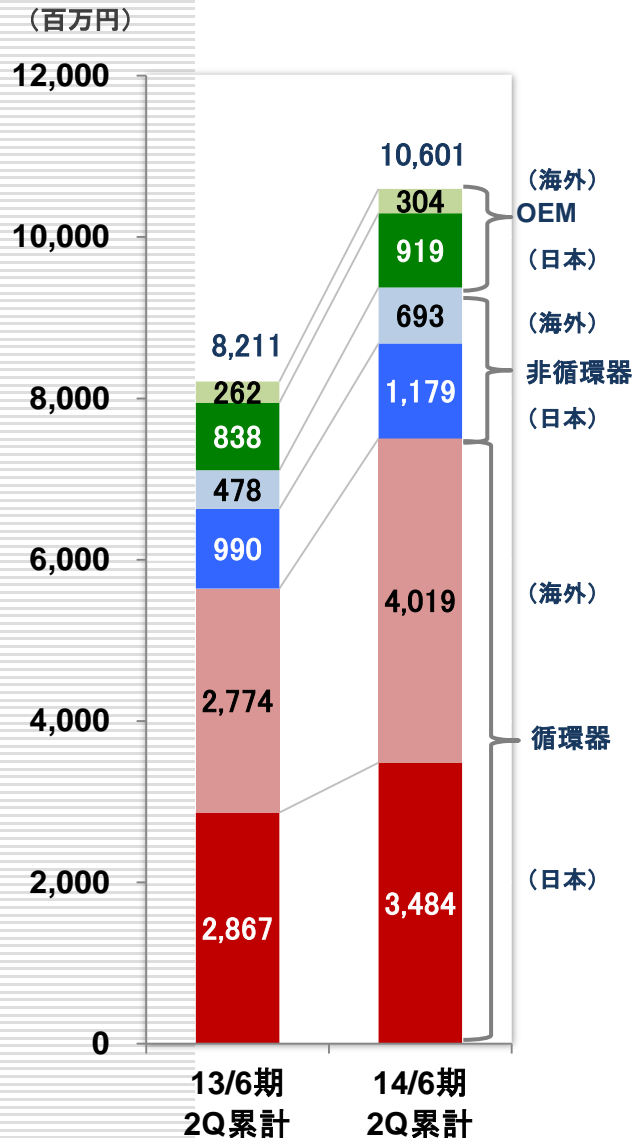
メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

	2013/6 2Q累計	2014/6 2Q累計	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	80.46	100.09	+19.63	+24.4
売上高合計	8,211	10,601	+2,390	+29.1
日本	4,696	5,583	+887	+18.9
海外	3,515	5,018	+1,502	+42.8
米国	1,262	1,725	+462	+36.6
欧州・中近東	1,100	1,694	+594	+54.0
中国	585	793	+208	+35.5
その他	566	804	+237	+42.0
営業利益	2,239	3,389	+1,150	+51.4



メディカル事業の状況(患部領域別-1)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 既存製品の成長に加え、新製品も好調に推移
PTCAガイドワイヤー / 「SIONシリーズ」を中心として好調に推移
PTCAバルーンカテーテル / 新製品「Kamui」が好調に推移
PTCAガイディングカテーテル: 新製品「Hyperion」販売開始後、好評価
- 海外: 全地域において、PTCAガイドワイヤーを中心として好調に推移
米国: PTCAガイドワイヤー / 半年毎の契約本数通り出荷
貫通カテーテル「Corsair」 / 直接販売好調により増加傾向

非循環器

- 国内: 末梢血管系製品: ペリフェラルガイドワイヤーの市場での浸透強く好調に推移
腹部血管系・脳血管系製品: 直販化による増加
- 海外: 米国末梢血管系製品: ペリフェラルガイドワイヤーが好調に推移

OEM

- 国内: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加
内視鏡関連製品が好調に推移
- 海外: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加



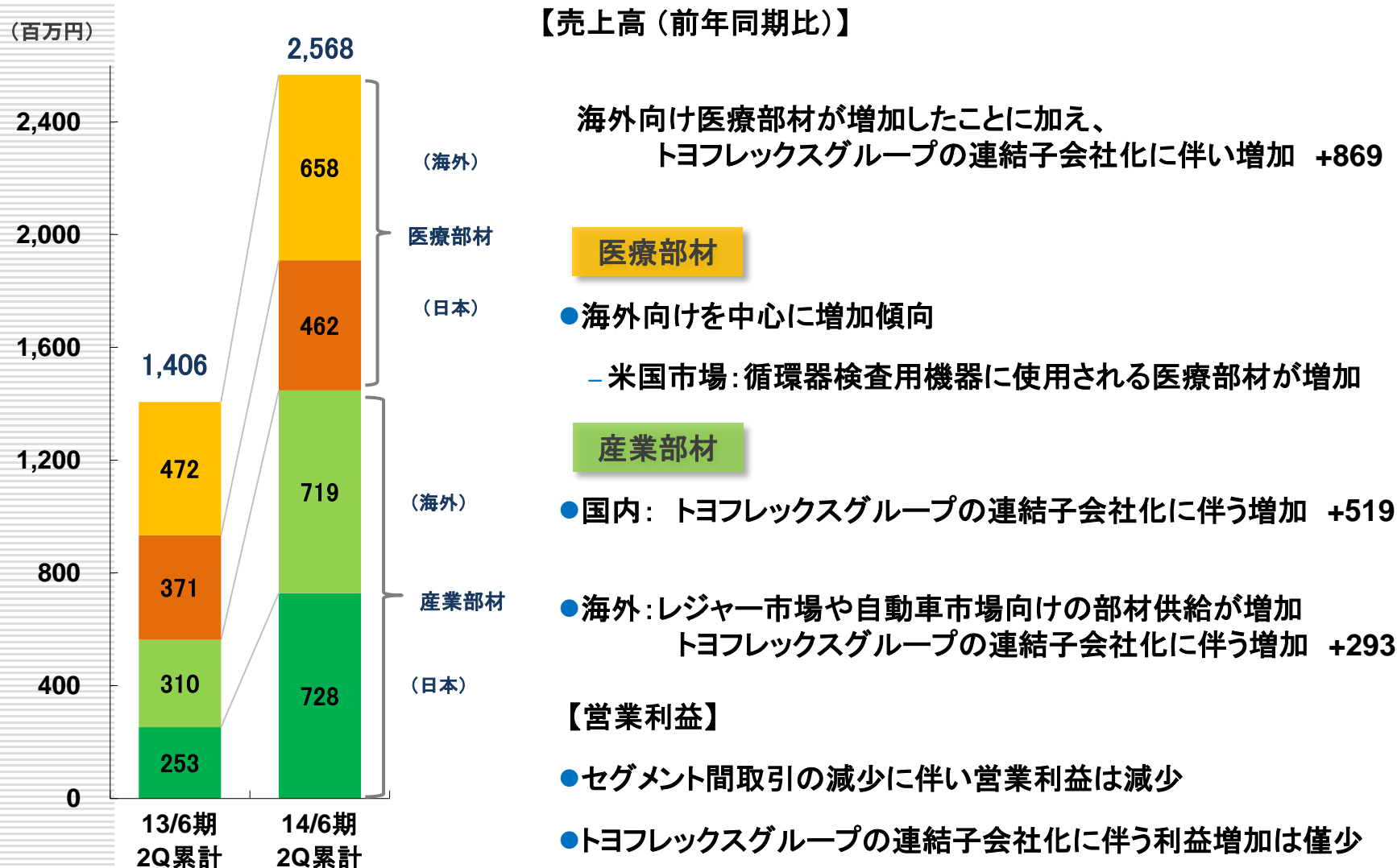
メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

	2013/6 2Q累計	2014/6 2Q累計	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	80.46	100.09	19.63	24.4
売上高合計	8,211	10,601	+2,390	+29.1
日本	4,696	5,583	+887	+18.9
海外	3,515	5,018	+1,502	+42.8
循環器	5,642	7,504	+1,862	+33.0
日本	2,867	3,484	+616	+21.5
海外	2,774	4,019	+1,245	+44.9
非循環器	1,468	1,873	+405	+27.6
日本	990	1,179	+189	+19.2
海外	478	693	+215	+45.0
OEM	1,100	1,223	+123	+11.2
日本	838	919	+80	+9.7
海外	262	304	+42	+16.1



デバイス事業の状況-1





デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

	2013/6 2Q累計	2014/6 2Q累計	前年同期比		
			増減額	内 トヨタ レックス社分	増減率 (%)
(為替レート: ドル)	80.46	100.09	+19.63	-	+24.4
売上高合計	1,406	2,568	+1,161	+869	+82.6
日本	624	1,191	+566	+574	+90.6
海外	782	1,377	+595	+295	+76.1
医療部材	843	1,120	+277	+57	+32.9
日本	371	462	+91	+55	+24.6
海外	472	658	+186	+2	+39.5
産業部材	563	1,447	+884	+812	+156.8
日本	253	728	+474	+519	+187.3
海外	310	719	+409	+293	+131.9
営業利益	650	562	△87	-	△13.5



ご参考：損益の状況

	2013年6月期 2Q累計実績		2014年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	9,618	100.0	13,170	100.0	+3,522	・医療機器分野が全地域において好調に推移 ・トヨフレックスグループの子会社化に伴う増加
売上原価	3,056	31.8	4,618	35.1	+1,562	
売上総利益	6,562	68.2	8,551	64.9	+1,989	・好調な売上高に比例して増加
販管費	4,335	45.1	5,415	41.1	+1,079	・研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	2,226	23.1	3,136	23.8	+909	
営業外収益	268	2.8	194	1.5	△74	
営業外費用	36	0.3	63	0.5	+27	
経常利益	2,459	25.6	3,266	24.8	+807	
特別利益	0	0.0	319	2.4	+319	トヨフレックス社の連結子会社化に伴う 負ののれん発生益 319百万円の計上
特別損失	3	0.0	0	0.0	△3	
四半期純利益	1,784	18.6	2,470	18.8	+685	
包括利益	2,779	28.9	2,843	21.6	+64	為替換算調整勘定の減少 △514百万円

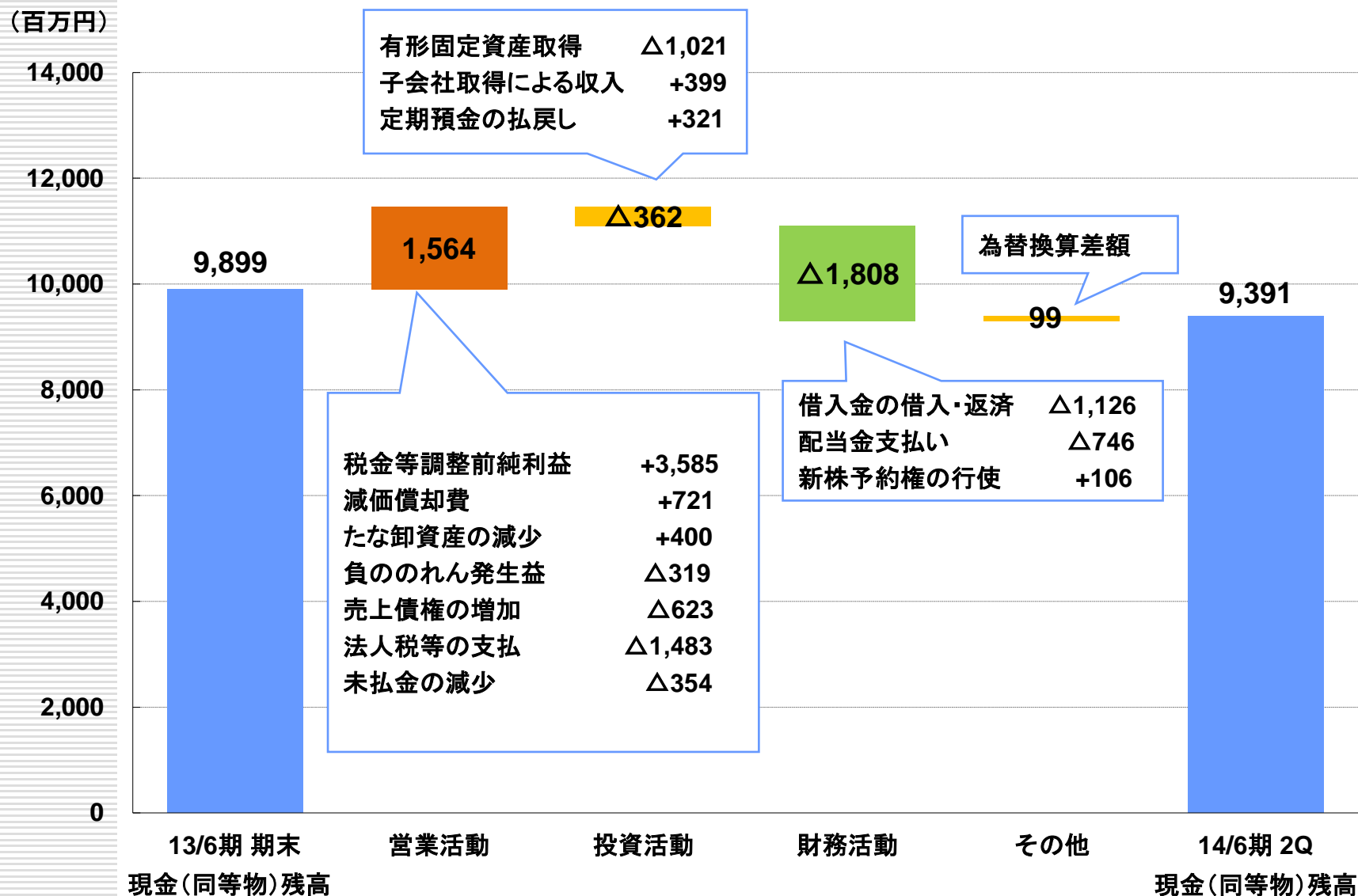


ご参考：財務の状況

		2013年6月期 実績		2014年6月期 2Q実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	22,343	61.1	24,037	59.1	+1,694	現金及び預金 $\Delta 1,655$ 受取手形及び売掛金 +1,427 有価証券 +1,100
	固定資産	14,243	38.9	16,605	40.9	+2,361	有形固定資産 +1,568 子会社株式・子会社出資金 +312 投資その他資産 +751
資産合計		36,587	100.0	40,642	100.0	+4,055	
負債	流動負債	7,804	21.3	7,802	19.2	$\Delta 2$	支払手形及び買掛金 +586 未払法人税等 $\Delta 577$
	固定負債	6,857	18.7	8,716	21.4	+1,858	長期借入金 +1,573
負債合計		14,662	40.1	16,518	40.6	+1,856	
純資産合計		21,924	59.9	24,123	59.4	+2,199	利益剰余金 +1,719 為替換算調整勘定 +286
負債・純資産合計		36,587	100.0	40,642	100.0	+4,055	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>